

ペアレントトレーニング講座（試行実施）の概要・感想

1 目的

児童の上手なほめ方、指示の出し方及び困った行動への対応方法などを保護者が学び、実践できるように講義並びにロールプレイ等を用いてグループで学ぶ。

2 対象

発達障がいがある、または疑われる児童（4～10歳）の保護者6名程度

3 参加者数

3名

※今年度は試行実施ということで、参加の声掛けをした。幼児に関しては参加したいが通園先のお迎えが間に合わず不参加という理由が多かった。担当職員の勤務可能曜日の都合上、日時の変更が不可であり、結果として学齢児の保護者3名の参加となった。

4 参加条件

プログラム全6回に参加できること

5 実施

(1) 参加費

無料

(2) 実施回数

全6回（8～10月の水曜日のうち）

(3) 実施時間

午前10時～正午

(4) 実施場所

きらり会議室

(5) プログラム内容

ア 子どもの行動を3つに分けましょう

イ 肯定的な注目を与える

ウ 好ましくない行動を減らす 無視とほめるの組み合わせ

エ 子どもの協力を増やす方法① 効果的な指示の出し方①

オ 子どもの協力を増やす方法② 効果的な指示の出し方②

カ 子どもの協力を増やす方法③ よりよい行動のためのチャート（BBC）

(6) 各セッションの流れ

宿題のフィードバック⇒前回の復習⇒復習のロールプレイ⇒講義⇒ロールプレイ
⇒宿題の説明

(7) フォローアップ

ア アンケート

イ フォローアップ面談（終了後1か月程度の時期／1人1回/1時間）

ウ フォローアップ講座 平成29年2月1日（水）午前10時30分～正午

※6回終了後、修了証を渡した

(8) 職員体制

ア ファシリテータ 1名 (心理士)

イ 補助・記録 1名 (心理士)

ウ 補助スタッフは、ロールプレイの相手役がメインの役割